



届かないで、私の願い。

90 メートル

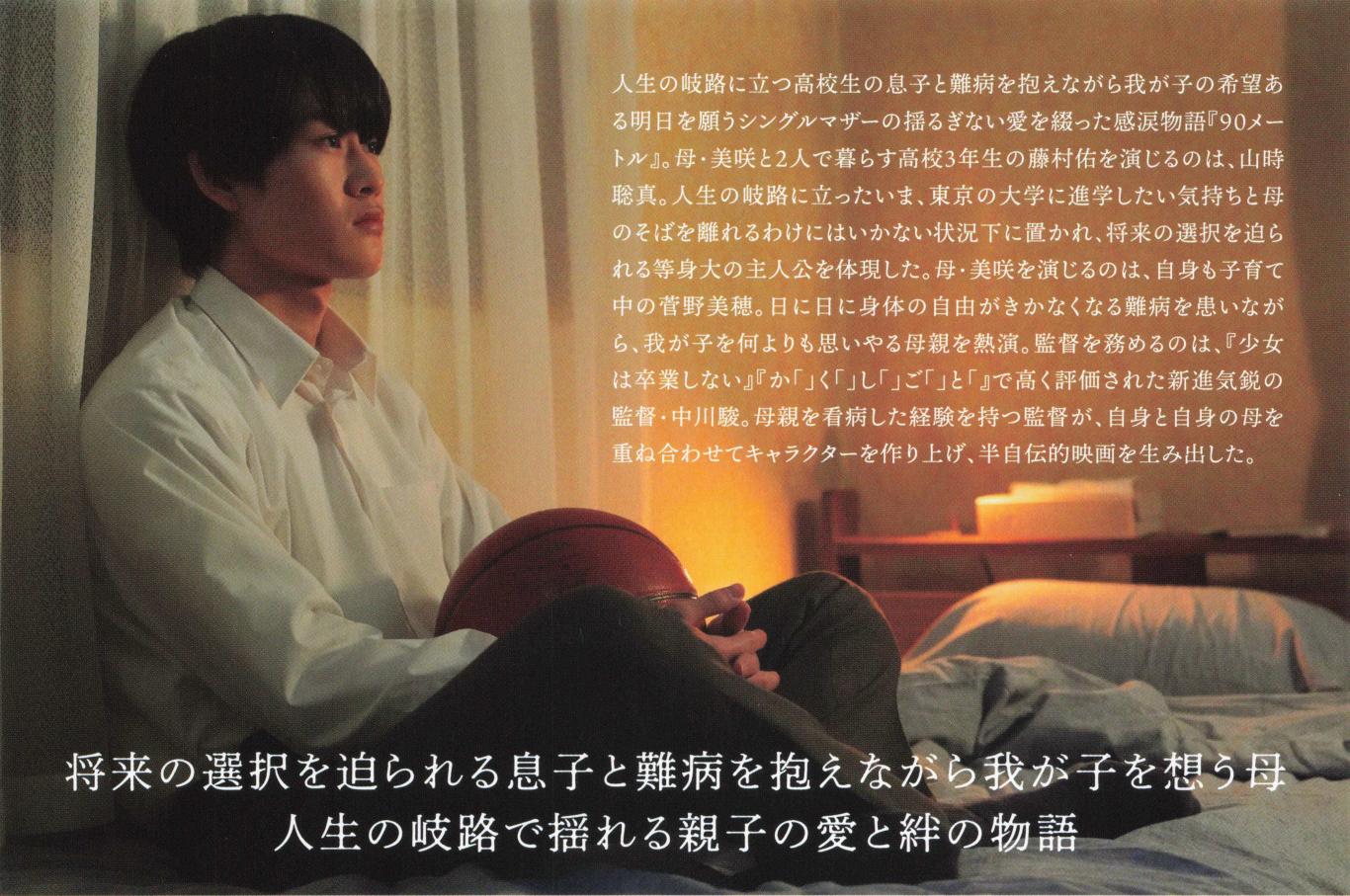
山崎聰真 菅野美穂

監督・脚本：中川駿

製作：映画「90メートル」製作委員会
製作プロダクション：ダブ 配給：クロックワークス
©2026映画「90メートル」製作委員会

3.27 FRI

母を支える息子と難病を抱えるシングルマザー 揺るぎない愛を綴った感涙物語



人生の岐路に立つ高校生の息子と難病を抱えながら我が子の希望ある明日を願うシングルマザーの揺るぎない愛を綴った感涙物語『90メートル』。母・美咲と2人で暮らす高校3年生の藤村佑を演じるのは、山時聰真。人生の岐路に立ったいま、東京の大学に進学したい気持ちと母のそばを離れるわけにはいかない状況下に置かれ、将来の選択を迫られる等身大の主人公を体現した。母・美咲を演じるのは、自身も子育て中の菅野美穂。日に日に身体の自由がきかなくなる難病を患いながら、我が子を何よりも思いやる母親を熱演。監督を務めるのは、『少女は卒業しない』『か「」く「」し「」ご「」と「』で高く評価された新進気鋭の監督・中川駿。母親を看病した経験を持つ監督が、自身と自身の母を重ね合わせてキャラクターを作り上げ、半自伝的映画を生み出した。

将来の選択を迫られる息子と難病を抱えながら我が子を想う母
人生の岐路で揺れる親子の愛と絆の物語

『君たちはどう生きるか』

『ディア・ファミリー』

山時聰真×菅野美穂

Story

小学生の頃からバスケットボール一筋だった佑。母・美咲が難病を患ったことで、高校2年のときに母子家庭で育った佑はバスケを辞め、美咲の世話を優先せざるを得なくなる。ヘルパーの支援はあるものの24時間体制ではないため、佑が美咲のケアをしながら家事をこなす日々を送っていた。高校3年生になった今、東京の大学に進学したい気持ちはあるが、美咲を一人にするわけにはいかず、常に手元にある呼び出しチャイムの音が、佑の心を引き留める。その看病が一生続くかのように、自分の夢や希望はすべて諦めかけていたある日、担任の先生から自己推薦での受験を勧められる。しかし、日に日に身体の自由を失っていく美咲の姿を見ると、上京したい気持ちを打ち明けられずにいた。そんな佑を前に、我が子の明るい未来を願う美咲は「おかあさん、大丈夫だから」と優しく声をかけるが——。

主演:山時聰真、菅野美穂

監督・脚本:中川駿

製作:映画『90メートル』製作委員会 製作プロダクション:ダブ 配給:クロックワークス ©2026映画『90メートル』製作委員会

movie90m.com × @movie90m

3.27 FRI